

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成29年5月25日】

都道府県名

市区町村名

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成28年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年度決算見込額の数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※②の欄において、市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、「-」を記入してください。

※③の欄において、特例申請書の提出があった寄附件数、金額について、暦年で管理しているなどのため、平成28年度の状況が分からない場合は、「平成28年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、把握している範囲で数値を記入してください。

※④代理受入とは、他の地方団体の個々の寄附の受入に要する事務負担を軽減するため、受入額を当該他の地方団体に全額交付することを前提に募り受け入れたもの。

① 平成28年度に受け入れた寄附件数、金額			② ①のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別できない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別できない

③ ①のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額			④ ①のうち、被災地方団体の代理受入に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成28年度分の回答ができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別できない

2. 貴団体において、ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成27年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①ふるさと納税の普及、定着
- ②使途、事業内容の充実
- ③収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ④HP等の広報の充実
- ⑤返礼品の充実
- ⑥平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑦震災・災害への支援
- ⑧その他

< II. ふるさと納税の募集等に伴う費用 >

1. 平成28年度及び平成29年度のふるさと納税の募集や受入等に伴う費用を記入してください。

※平成28年度は決算見込額を、平成29年度は当初予算額をそれぞれ記入してください。

※事務作業のため臨時に職員を雇用するなど追加的な人件費を計上している場合は、事務に係る費用に記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分の金額が分からない場合は、事業者の内訳を確認の上、それぞれ区分して記入してください。

※「返礼品」とは、特産品等の物品のみならず、施設の利用やイベントの参加などサービスが受けられる権利などを広く含むもの（感謝状は除きます）であり、サービスなどについては、その提供に要する費用を「返礼品の調達に要する費用」に含めてください。

(単位：円)

区分	平成28年度	平成29年度
返礼品の調達に係る費用		
返礼品の送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・（上記でその他に金額を記入した場合）具体的な内容を記入してください。

<Ⅲ. ふるさと納税を募集する際の実施</p>

1. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
②過去にふるさと納税をしてきた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
④返礼品の充実、PR
⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
⑦その他

2. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

- ①選択できる
②選択できない

3. (2で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください(複数回答可)。

- ①分野を選択
②具体的な事業を選択

4. (2で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください(複数回答可)。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
②スポーツ・文化振興
③健康・医療・福祉
④環境・衛生
⑤教育・人づくり
⑥子ども・子育て
⑦地域・産業振興
⑧観光・交流・定住促進
⑨安心・安全・防災
⑩災害支援・復興
⑪その他

5. (3で②と回答した場合) 平成28年度において、選択できる具体的な事業について、事業名、取組内容、該当する分野、目標とする寄附金額及び寄附金額の実績を記入してください。

※事業が5つを超える場合は、特に力を入れてPRした5つの事業について記入してください。
※「該当する分野」については、上記4に記載の分野(①~⑩)で該当するものを記入してください。

① 事業名
取組内容
該当する分野
目標とする寄附金額(円)
寄附金額の実績(平成28年度末時点)(円)

② 事業名
取組内容
該当する分野
目標とする寄附金額(円)
寄附金額の実績(平成28年度末時点)(円)

③ 事業名 {
取組内容 {
該当する分野 {
目標とする寄附金額 (円) { 寄附金額の実績 (平成28年度末時点) (円) {

④ 事業名 {
取組内容 {
該当する分野 {
目標とする寄附金額 (円) { 寄附金額の実績 (平成28年度末時点) (円) {

⑤ 事業名 {
取組内容 {
該当する分野 {
目標とする寄附金額 (円) { 寄附金額の実績 (平成28年度末時点) (円) {

<IV. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した事業>

1. ふるさと納税を財源として実施した事業（平成28年度実施事業）について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成28年度
①まちづくり・市民活動	
②スポーツ・文化振興	
③健康・医療・福祉	
④環境	
⑤教育・人づくり	
⑥子ども・子育て	
⑦地域・産業振興	
⑧観光・交流・定住促進	
⑨安心・安全・防災	
⑩災害支援・復興	
⑪その他	

2. 1で実施した事業がどのような効果を生んでいますか（期待していますか）。主な効果について、下記の中から1つ選択の上、具体的内容を記入してください。

※返礼品の調達や送付に係る事業や、ふるさと納税の募集等に係る事業等は除きます。

- ①移住・交流人口の増加
- ②教育関係事業の充実
- ③子育て支援等福祉施策の充実
- ④地域のイメージ向上
- ⑤地域産業の振興
- ⑥災害の復旧・復興
- ⑦その他

3. ふるさと納税の受入額実績・活用状況等について、公表（HP等で不特定多数に知らせることをいう。）又は報告等を行っていますか。該当するものに○をしてください（複数回答可）。

- ①受入額実績を公表している
- ②活用状況（事業内容等）を公表している
- ③寄附者に対して、寄附金を充当する事業の進捗状況・成果について報告している

4. 3で○と回答していない項目について、公表又は報告をしていない理由及び公表又は報告の開始予定などを記入してください。

（3で全て○とした場合は回答不要）

5. ふるさと納税を財源として実施した事業により、住民等からの評価の声があれば、記入してください。

< V. 返礼品の送付の状況 >

1. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品のみならず、施設の利用やイベントの参加などサービスが受けられる権利など広く含みます（感謝状は除きます）。

- ①返礼品を送付している
- ②返礼品を送付していない

2. (1で②と回答した場合) 感謝状の贈呈や広報誌への氏名掲載などを行っていますか。下記より選択してください。

- ①行っている
- ②行っていない

3. (1で②と回答した場合) 返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

4. 平成28年4月1日から平成29年3月31日までの間において、平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知を踏まえた対応等について該当するものを選択してください。

- ①通知を踏まえた見直しを実施
- ②特段の見直しは行っていない
- ③特段の返礼品の送付を行っていない

5. (4で①と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦返礼品の送付を取りやめ

記載要領(共通事項)

- 1 件数や金額など数字を入力すべき欄に、半角数字のみ入力してください。
- 2 「返礼品」とは、特産品等の物品のみならず、施設の利用やイベントの参加などサービスが受けられる権利など広く含みます（感謝状は除きます）。
- 3 ふるさと納税の募集を行っていない場合は、記入不要です。

【以上】